環境省 平成26年度『グリーンプラン・パートナーシップ（GPP）事業』選定取組

地域とともに低炭素社会を考える（中部大学公開シンポジウム）

第1回 エネルギーの未来を考える

～中部大学の流儀～

キャンパス版スマートグリッドの現在と未来・地域への展開

シンポジウム内容

第１部　キャンパス版スマートグリッド ～現在までの歩み～　― 共同実証を中心として ―

第２部　スマートグリッドの未来と地域への発展　― GPP 事業の展開について ―

平成26年
10月 15日（水）開催（入場無料）
13:30～16:35（13:00 開場・受付）

開催場所
中部大学 三浦幸平メモリアルホール

主催：中部大学
共催：清水建設株式会社

・ＪＲ神領駅よりお越しの方
北口中部大学スクールバスのりばから約7分
中部大学前バス停下車徒歩4分

・ＪＲ高蔵寺駅よりお越しの方
北口名鉄バス「中部大学前行」8番のりばから約10分
中部大学前バス停下車徒歩4分

後援：環境省、春日井市、空気調和・衛生工学会中部支部、電気設備学会中部支部

地域とともに低炭素社会を考える
（中部大学公開シンポジウム）

第１回「エネルギーの未来を考える」～ 中部大学の流儀 ～

キャンパス版スマートグリッドの現在と未来・地域への展開

中部大学では平成 24 年 7 月に国内で初めて多棟間の電力需給をバランスよく制御するキャンパススマートグリッドを導入しました。生命健康科学部施設群への導入を手始めに、応用生物学部・工学部へと展開し、一定の成果を挙げるとともに全学への展開も視野に入れた活動へと拡がりをみせています。

今年度は電気設備学会賞（技術部門：開発奨励賞）、エンジニアリング功労者賞を受賞すると同時に、環境省補助事業「グリーンプラン・パートナーシップ（GPP）事業」に採択され、今後 3 年間のスマートグリッド技術を中心とした低炭素化事業展開を春日井市の推薦のもとに推進する予定としています。

本シンポジウムでは、これまで 2 年間の活動を振り返るとともに、活動の成果を今後学内及び地域（春日井市）へ広く展開し、地球温暖化対策に資するための方策について考えます。

プログラム

13：00 開場・受付開始

13：30

開会挨拶	中部大学長	山下　興亜
来賓挨拶	環境省　総合環境政策局 環境計画課　課長補佐	吉野　亜文
	春日井市長	伊藤　太

13：45 第１部

「キャンパス版スマートグリッド ～現在までの歩み～ －共同実証を中心として－」

基調講演「中部大学スマートグリッド共同実証について」

中部大学　管財部長　井畑　耕三

パネルディスカッション「共同実証で得られた知見と展開に向けた課題」

司会：	清水建設　技術戦略室　主査	岡澤　岳
パネリスト：	中部大学　工学部教授	山羽　基
	中部大学　工学部教授	常川　光一
	中部大学　生命健康科学部教授	松下　富春
	中部大学　管財部	島村　哲也
	清水建設　エンジニアリング事業本部 情報ソリューション事業部　主査	大山　俊雄

15：10 第２部

「スマートグリッドの未来と地域への発展 －GPP 事業の展開について－」

基調講演１「ＧＰＰ事業採択に至る経緯について」

中部大学　工学部教授　多賀　康訓

基調講演２「キャンパス版スマートグリッドの取組みとGPP事業展開」

中部大学　管財部　次長　吉崎　真琴

パネルディスカッション「大学での取組みをどのように地域に広げていくか」

司会：	清水建設　技術開発営業部　主任	関　泰三
パネリスト：	中部大学　工学部教授	行本　正雄
	中部大学　管財部　次長	吉崎　真琴
	春日井市　環境部長	長江　雅至
	清水建設　環境・技術ソリューション本部 環境・エネルギーソリューション室長	河村　貢

16：30 閉会挨拶　中部大学　副学長　研究推進機構長　太田　明徳

16：35 閉会予定

お問合せ

中部大学 管財部　〒487-8501　愛知県春日井市松本町1200番地
TEL. 0568-51-5065　FAX. 0568-52-0846

清水建設 名古屋支店　〒460-8580　愛知県名古屋市中区錦1丁目3番地7号
TEL. 052-201-7610　FAX. 052-231-6667